

### 星空 かくしゅうかん

### ★ 今月の天文現象とこよみ

- 1日 火星最接近
- 7日 大雪 (たいせつ)
- 9日 満月
- 14日 ふたご座流星群がピーク
- 16日 下弦の月
- 22日 冬至 (とうじ)
- 22日 水星東方最大離角
- 23日 新月
- 25日 クリスマス
- 30日 上弦の月
- 31日 大晦日

今年のふたご座流星群は、下弦過ぎの月があり観察の邪魔をします。月の昇ってくる夜半前が観察の好期です。14日深夜には、50個/時ほどの流れ星が期待できます。

#### 火星

地球に2年ぶりに接近し、観察の好期です。日没直後の東の空高く赤い光で明るく輝いています。

#### カシオペヤ座

北の空で「W」の形に星が並んでいるところで、北極星を見つける目印になる星座です。

#### M45 すばる

おうし座の肩のあたりにある星団です。肉眼で6~7個の星が集まってみえる場所です。

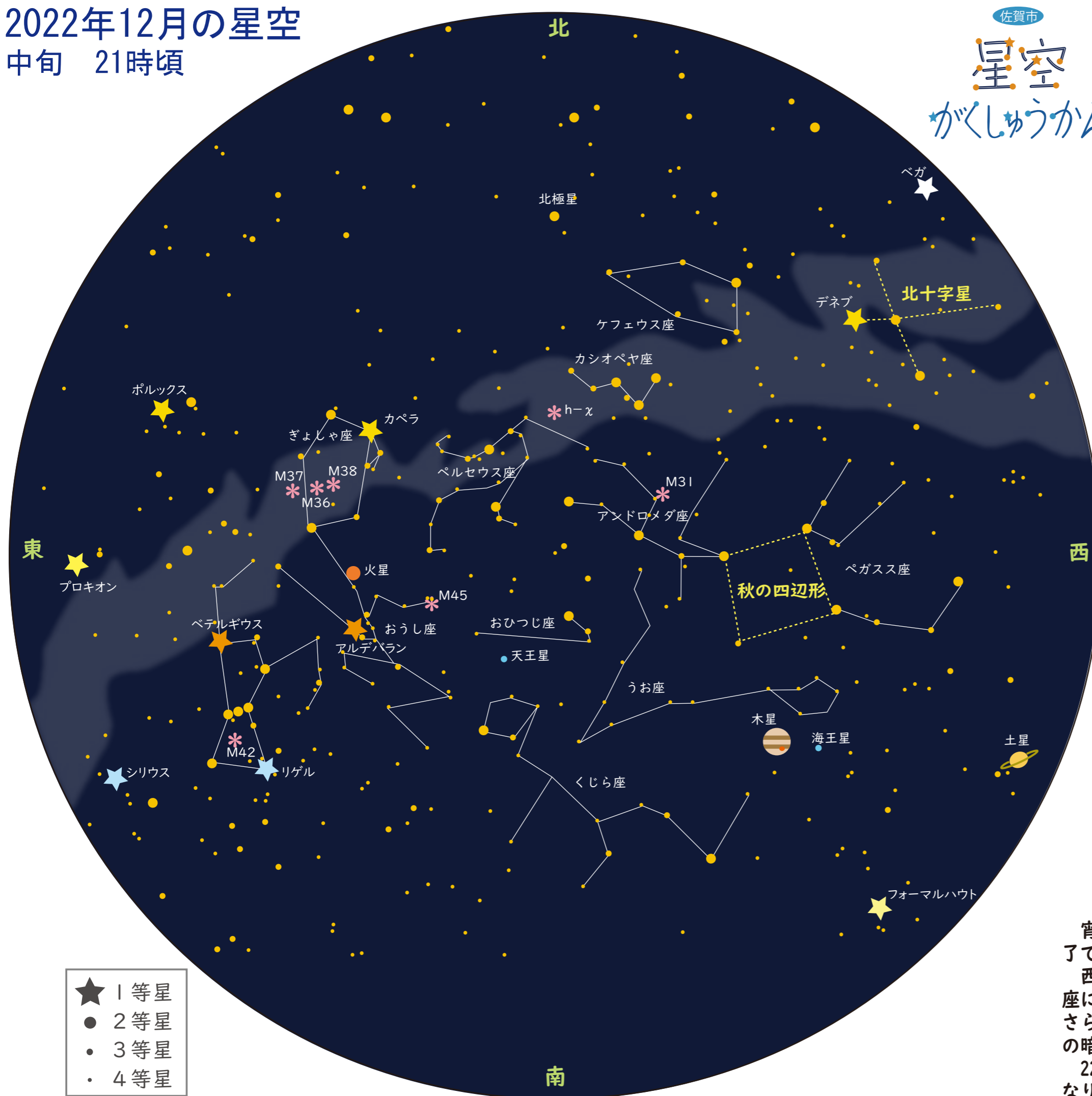
#### カペラ

ぎょしゃ座の一等星で、北東の空高くで、明るく輝いています。冬の星座たちの中で最初に顔を出す一等星です。

宵空に木星と火星が明るく輝きます。土星はそろそろ観察の終了です。

西は秋の星座、東は冬の星座が夜空を二分しています。おうし座にあるすばる(M45星団)は、全天でも代表的な散開星団です。さらに、頭上のアンドロメダ座にある大銀河(M31銀河)は、空の暗いところでは、肉眼でも存在が分かります。

22日は冬至で夜が最も長くなり、この日以降は昼の長さが長くなり始めます。



- ★ 1等星
- 2等星
- 3等星
- 4等星